



洞爺地区での防火パレード

10月15日から31日までの17日間に於いて、全道一斉に秋の火災予防運動が行われました。町内では、幼年消防クラブによる防火旗振りや、婦人防火クラブによる防火夜回りを行い、火災予防を呼びかけました。また10月15日には、洞爺地区で防火パレードが開催され、多くの関係機関

消防だより 119

秋の火災予防運動
を実施

が集まるなか、北海道消防協会から消太君5号も駆け付け、開始式ではとうや小学校少年消防クラブ鼓笛隊による防火宣言、洞爺保育所幼年消防クラブによる元気な火の用心の歌の披露により、町の防火の意識を高めました。



消太君5号と記念撮影をする洞爺保育所幼年消防クラブの園児たち

洞爺湖消防団 秋季消防演習を実施

洞爺湖消防団(寺島勉団長)は、10月12日14時より「洞爺湖観光情報センター」において秋季消防演習を実施しまし



式典に参加する消防団員たち

た。演習では、「洞爺湖観光情報センターから出火し、数名の逃げ遅れ者がいる模様」との想定で消防車が出動し、消防職団員による消火救助活動訓練を行いました。式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。

統一標語
『忘れてない？
サイフにスマホに
火の確認』

西胆振行政事務組合平成29年度決算概要

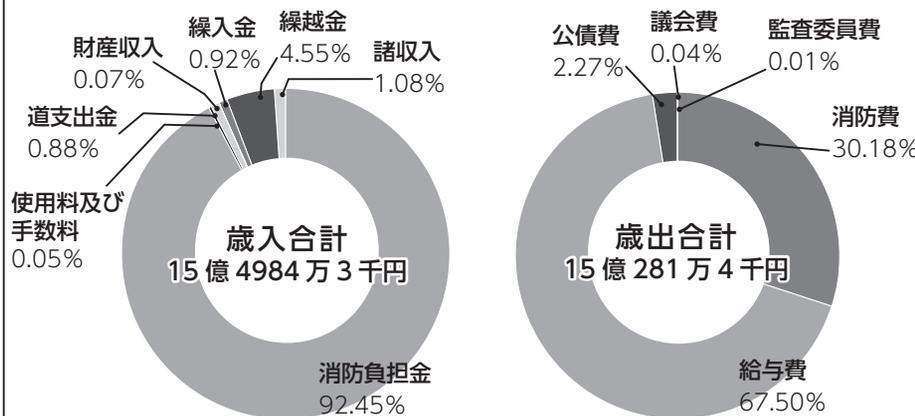
平成29年度西胆振行政事務組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模(人口割、財政割)と均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費と消防費(主に消防本部、消防署(支署)の活動経費)が最も大きく、平成29年度は救助工作車、洞爺ポンプ車と連絡車、壮瞥ポンプ車、伊達積載車の整備に充てられました。

■詳細 西胆振行政事務組合消防本部総務課 (☎ 21-5000)

単位：千円



歳入	
1. 消防負担金	1,432,744
(内訳) 伊達市	672,816
洞爺湖町	363,502
豊浦町	190,768
壮瞥町	205,658
2. 使用料及び手数料	814
3. 道支出金	13,662
4. 財産収入	1,054
5. 繰入金	14,291
6. 繰越金	70,469
7. 諸収入	16,809

歳出	
1. 議会費	524
2. 監査委員費	178
3. 消防費	453,593
4. 給与費	1,014,377
5. 公債費	34,142